

事務事業名	《H24新規》県営土地改良参画事業(金無川右岸県営水利整備)		所属部局	農林商工部	単位番号	2012- 900040				
	□ 実施計画事業		所属課室	農林土木課	課長名	深澤 計佐吉				
			所属担当	農林土木担当	担当者名	小宮山 勝己				
基本政策	基本計画	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 06	項 01	目 05	細目 050	細々目 09
政策	計画体系	07 農林水産業の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	12 生産を支える基盤の整備充実									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (24 ~ 34 年度)		法令根拠	土地改良法						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)						
	1.事業目的 金無川右岸土地改良区連合により、維持管理されている用水パイプライン等の基幹水利施設の改修を目的とする。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
	2.事業内容 県営事業に対する負担金の支出、総事業費は概算で13億円(内市負担分3.25億円)			事業負担金	20,000					
										計 20,000

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	25年度活動実績: 県営事業に対する負担金 既存用水パイプライン等の機能診断及び改修 26年度活動予定: 県営事業に対する負担金 既存用水パイプライン等の機能診断及び改修	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称: ア受益面積 単位: ha
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称: ア受益戸数 単位: 戸
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	農業の基盤整備	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称: ア改修箇所数 単位: m
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	農業従事者の確保 遊休農地の解消	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称: ア遊休農地面積 単位: ha イ 農業従事者数 単位: 人

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円			16,600	21,300				
		その他	千円			2,500	2,500				
		一般財源	千円		6,250	900	1,200	30,000	30,000		292,500
		事業費計(A)	千円	0	6,250	20,000	25,000	30,000	30,000		292,500
	人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1	1	1		
		延べ業務時間	時間		20	50	50	50	50		
		人件費計(B)	千円	0	91	228	228	228	228		0
		(A)+(B)	千円	0	6,341	20,228	25,228	30,228	30,228		292,500
	活動指標	ア	ha								
	対象指標	ア	戸								
	成果指標	ア	m								
	上位成果指標	ア	ha								
		イ	人								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	既存水利施設が既に40年を経過し、近年一段と老朽化が進行し、漏水などの事例が多々あり、市民及び金無川右岸土地改良区連合の強い要望による。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	本市の果樹・野菜栽培は、灌漑用水が無ければ成り立たず、改修等に踏み切らなければ更なる農業後継者不足になると思われる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	正規の要望書は無いが、老朽化を懸念する声が度々問い合わせがある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	初年度であるため、事務の改善は無い
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	事業の進捗に応じた、わかりやすい説明を心がけ、関係諸機関との調整に重点を置いて、協議をおこなった。

事務事業名	＜H24新規＞県営土地改良参画事業(釜無川右岸県営水利整備)	所属部	農林商工部	所属課	農林土木課
-------	--------------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 農業基盤整備を図ることにより、農業生産の維持確保が期待できる。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 県営事業ではあるが、国・県・市の負担により地域の農業環境の充実を図ることは妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 農業の営みに必要なかんがい施設の整備であるため、継続は必要不可欠である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 県において、適正に整備の年度計画を立てている。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 灌漑施設の機能が低下することにより、農業における生産物に影響を及ぼす恐れが高い。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 かんがい用水は常に施設の維持管理を行うことから、休止・廃止に伴い、農業が衰退する。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 県営事業であるため、積算基準より事業費を確定しているため。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の人員、時間で行っていることから、人件費は削減が難しいが、かんがい施設は、本来土地改良区で管理しており、維持管理が事業内容であることから、土地改良事務局を所管する担当課で事務事業を行うことで、人件費を削減できる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	地域のかんがい施設の基幹的な部分の維持管理を行う事業である。高率な補助金事業であることから、地元及び市においても、非常に有利な補助事業であり、今後も全線開通まで活用していきたい。 かんがい施設の維持・管理に当たり、受益者、土地改良区及び県と協議し、ストックマネジメントの見直しを行う必要が認められるため、土地改良事務局を所管する担当課で事務事業を行い、事業費の削減及び円滑な協議を行わなければならない。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 土地改良事務局を所管する担当課へ事務事業の移行																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 土地改良事務局で受益者、土地改良区及び県と円滑な調整ができる。 ② 円滑な許認可等が見込まれる。 ③ 土地改良事務局の職員が事務事業を行うと、現状の職員が携わる時間を縮減できる。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度 成果優先度評価結果 ⑫ コスト削減優先度評価結果 ③																					